



広島バイオテクノロジー推進協議会 第21回Web講演会

日 時

令和7年11月19日（水） 午後1時30分～

講演テーマ

持続可能なフルーツ消費への挑戦
加工用イチゴの育種と

「アヲハタくちどけフローズン」の開発

講演内容

近年、野菜とともにフルーツの栄養面、健康面への注目が高まり、日本でも1日の目標摂取量200gが推奨されています。

しかし、令和5年の国民健康・栄養調査によると20歳以上平均では1日あたり92.9gと、目標の半分程度にとどまり、「フルーツ不足」が深刻な社会課題となっています。

この課題解決のため、アヲハタは様々な取り組みを行っています。

本講演では、特に原料のサステナビリティと新しい加工形態による需要創出の事例として、以下の2点をご紹介します。

講 師



アヲハタ株式会社
研究開発本部
研究センター
加工計測研究チーム
三好 徹氏

加工用イチゴ「夢つづき」の育種:

生食用とは異なる加工に適した品種として、農研機構と共同開発した「夢つづき」を例に、加工用イチゴの特徴や栽培法、そして気候変動への対応や利用効率の高さといった未来の課題にむけた、新しいイチゴ品種の「育種」によるアプローチを概説します。



アヲハタ株式会社
研究開発本部
研究センター
基幹技術研究チーム
育種・栽培研究ユニット
若狭 直樹氏

「アヲハタくちどけフローズン」の開発:

日持ちがしない、食べるのに手間がかかるといったフルーツ離れの要因を解決するため、冷凍庫から出してすぐに食べられる「アヲハタくちどけフローズン」シリーズを発売しました。浸透圧脱水凍結法で実現した柔らかい食感と、本商品の特性評価についてご紹介いたします。

参加申込

次のURLから事前に登録してください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_M0orL-oIR_qtW5-CeP6fyQ

こちらのQRコードからでも登録できます ⇒



・ご不明な点があれば、事務局までご連絡ください。

事務局：広島県農林水産局農業技術課 吉上（よしがみ）

（電話082-513-3559、メールアドレス nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp）

次回、第22回Web講演会の予定はこちら↓

【日時】 令和7年12月10日（水）午後1時30分から

【講師】 安田女子大学理工学部 石川 裕規教授

【テーマ】 免疫関連技術の進化と応用



- 医療進歩を支える免疫関連技術について、私たちの暮らしに関わるさまざまな分野への応用の可能性について、お話しします。
- Web講演会の講演を募集しています！
- 自薦、他薦どちらでもOKです！！

第39回バイオテクノロジー研究成果発表会の開催

【日時】 令和8年2月12日（木）13:30～

【場所】 県立総合技術研究所農業技術センター講堂



・協議会会員の若手研究員の育成、県内大学生・高校生と協議会会員の連携強化の場として、バイオテクノロジーに関する研究成果を広く県民に紹介するため、「研究成果発表会」を開催します。

・研究発表課題の発表希望は、おって照会しますので、発表をご検討ください。

お問い合わせ 広島県 農林水産局 農業技術課（事務局）

TEL 082-513-3559

Eメール nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

ホームページ <https://inst-prev-med.hiroshima-u.ac.jp/bio/>

